

全道フットサル選手権大会2011 小樽地区予選会

開催要項

- 1 主催 財団法人 北海道サッカー協会、北海道フットサル連盟
- 2 主管 小樽地区サッカー協会 フットサル委員会
- 3 期 日 平成23年1月7日(金)～8日(土)
- 4 会 場 小樽市総合体育館
小樽市花園5-2-2 TEL 0134-33-3710
- 5 参加資格
 - ① チーム
 - 1) 本年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録及び本大会フットサル登録を行った16歳以上(但し、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。但し、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であり、以下の要件を満たしていること。
 - ア 当日参加できること。
 - イ 次のいずれかに該当する者であること。
 - A 小樽地区内(後志全域)に在住していること。
 - B 小樽地区内(後志全域)の学校に在籍していること。
 - C 小樽地区サッカー協会加盟チームの選手登録をしていること。
 - 2) 出場チーム多数の場合には予選を実施し、各委員長の承認を必要とする場合もある。
 - 3) 本大会フットサル登録料(3,000円)は参加料と共に納入する。
 - ② 選手
 - 1) 参加選手は、同一年度の大会において、予選から本大会に至るまで、移籍後再び同一大会に出場することはできない。
 - 2) 参加選手は他のチームと二重に登録されていないこと。
 - 3) 連続の試合に耐えうる健康体であること。
 - ③ 外国籍選手は、4名まで登録でき、1試合2名まで出場できる。
- 6 競技規則
 - ① 本年度(財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - ② 交代要員の数は10名以内とし、ベンチに入ることのできる人数は14名以内とする。
(交代要員10名以内、役員4名以内)
 - ③ 競技者のシューズは、靴底が飴色もしくは白色のフットサル用シューズまたは体育館シューズのみ使用可能とする。
 - ④ 試合時間は予選リーグが10分-2分-10分のランニングタイムとする。決勝戦は10分-2分-10分のプレーイングタイムとする。
 - ⑤ トーナメント戦において勝敗が決定しない時は、10分間の延長戦を行い、決定しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。
 - ⑥ タイムアウトは、適用しない。
 - ⑦ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - ⑧ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- 7 競技方法
 - ① リーグ戦で行い、上位チームによるトーナメント戦を行う。
(参加チーム数により競技方法を変更する場合がある。)
 - ② リーグ戦の勝点は、勝-3点、引分-1点、負-0点とする。
 - ③ リーグ戦における棄権試合(不正も含む)は、0対5とする。
 - ④ リーグ戦の順位は、勝点、得失点差、総得点の順によって決定する。
尚、すべて同じ時には、リーグ戦終了後、PK方式で決定する。
- 8 参加申込
 - ① 参加申込書に登録し得る選手数は、20名とする。
 - ② 参加申込は、所定の参加申込書にて必要事項を記入し、期日までに申込先宛に送付すること。
 - ③ 申込締切日 平成22年12月23日(水)17:00必着

- ④ 申込先
〒047-0024 小樽市花園4丁目5-123エクシード花園203
長名 真三雄 あて
FAX 0134-27-0317
問合せ先 長名真三雄 0134-27-0317 自宅 0134-33-2218 小樽貯金事務センター 職場 水産高校 鈴木 潤 0134-23-0670

⑤ 参加料(3,000円)は、大会当日本部で納入すること。

- 9 帯同審判 ① 参加チームは、3級以上の公認審判員(フットサル)を2名以上帯同させること。
② 帯同審判員は、大会期間中その業務に当たるものとする。
なお、帯同審判員を選手に含めないこと。
③ 審判員を帯同できないときには、1名につき3,000円を納入すること。(2名は6,000円)

10 選手変更届け及びメンバー提出用紙

- ① 参加選手の変更は、所定の用紙(選手変更届用紙)に記入し、平成23年1月3日(月)までに送付または、FAXに送信すること。これ以降の変更は認めない。
② メンバー提出用紙は、試合開始30分前までに試合会場大会本部へ提出する。

- 11 ユニフォーム ① (財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、本大会登録票に記載されたものを原則とする。なお、胸番号も必ずつけること。正副2着を必ず用意すること。
② 参加申込書送付以降の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。

- 12 組合せ 参加チーム確定後、抽選し各チームへ連絡する。

13 負傷及び事故の責任

大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。
また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

- 14 その他 ① 参加チームはフットサル選手証及び本大会登録票を必ず持参し、提示すること。なお、選手証が届いていない場合はJFA公式サイトkickoffより仮選手証をダウンロードし、仮選手証及び、個人登録料の払込受領書を持参すること。持参がない場合には出場を認めない。
② 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止す
③ 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスやジャージなどを着用すること。
④ 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
⑤ 開会式等は行わない。
⑥ 全道大会申し込み締め切りは1/18(月)である。
⑦ 組合せは主管側で締め切り後抽選の上参加チームに12月末日までに通知(郵送又はFAX)する。
⑧ 参加チーム数によっては8日(土)のみの場合があります。金曜は参加チームの自由使用とします(詳細は組合せ通知で)

※ 優勝チームは、平成23年2月19日(土)~20日(日)に札幌市キタエールで開催される全道フットサル選手権大会への参加を義務づけるので、参加できることを本大会の要件とする。

※ 参加に必要な費用

「5-①本大会フットサル登録料3,000円」+「8-⑤大会参加料5,000円」+「9-③不帯同審判料」
審判2名不帯同の場合 14,000円
審判1名不帯同の場合 11,000円
審判2名帯同させる場合 8,000円